

Rotary International District 2800

山形西ロータリークラブ会報

会長:佐藤 章夫 幹事: 遠藤

地区目標 「4つのテスト」を実践しロータリーの価値をたかめよう。

クラブテーマ Let's Make The Best Better 前へ!

◆点鐘:佐藤 章夫会長

◆ロータリーソング:それでこそロータリー

◆司会: 武田 秀和 副 S.A.A. ◆会場: 山形グランドホテル

第2898回例会

令和3年

会長あいさつ

佐藤 章夫 会長



山形県知事選挙、県議会議員補欠 選挙が終わりました。町村にあって は、議会の議員選挙に立候補する人 数が定数に足りない、なり手不足の 減少が起きていると伝えられていま す。議員として負わされる責任と仕 事に比して、報酬を過少と思い、議 員にはなりたくないという気持ちに

なるのでしょう。それなら、人は何によって、その仕事、 役割を担う、報酬の多寡は大事な条件でしょうが、それだ けでしょうか。何かしらの責任感、あるいは義務感で、報 酬の如何を問わず、その任に立ち上がることもあります。 議員となればさらに「名誉」という無形の報酬もあるで しょう。

新年から春までは人事の季節、いろいろな組織団体で役 員の立て替えがありますが、役員になりたがらない人が多 いので困ります。町内会・自治会の例を挙げれば、役員た ちはほとんど無報酬で役割を担っております。例えば、私 の町内では、392戸の住民で1町内会を構成していますが、 それを20の隣組に編成して、その組長は隣つなぎ、隣家 つなぎに交替し、町内会長のほか重要な役職は全体の中か ら選出しております。

地方では、こうした住民自治組織がなかったら、行政が 空回りするばかりで、せっかくの施策が活かされません。 殊に高齢者福祉は喫緊の課題であります。健常な夫婦で も、どちらかの老いが進んで、病気で入院したり、介護施 設に入ったり、遂には死別して一人暮らしになります。こ ういうお年寄りたちに、すべて自己責任で対処しろとはあ まりに非情な言い分です。その他には空き家の把握、ゴミ 処理、水路管理、消防・防災、子どもたちの見守り、野良 犬、野良猫対策までなど快適な住環境づくりは、地域住民 の自主的な活動によって維持されております。それには誰 かがリーダーになり、世話役を務めなければならないので す。何から何まで行政で面倒を見るべきだ、という人もい ますが、どの組織でも役員たちはほとんどが無報酬で助け 合い、奉仕の精神で働いております。これはまさにロータ リークラブの奉仕の心です。

こうした自治組織で役員と一般住民の関係は、今は他 人、よその家の世話をしているが、1度は自分の家が他の 誰かの世話になるという恩義の交換のやり取りでもあるの です。しかも、村社会にあっては、世代を超えて、貸し借 りの帳尻合わせで続いています。地域社会は昔からこうし て、維持されてきたのであります。以上で簡単なご挨拶と いたします。

幹事報告

遠藤 正明 幹事

- ●新入会員のご紹介をさせていただきます。日比谷花壇さ んの堀野卓美さんです。
- ●ポールハリスフェローのバッチが届いてございます。第6 回鈴木隆一会員、第4回吉田福平会員です。
- ●小松公博会員の奥様がご逝去なされました。心からご冥 福をお祈り申し上げます。一般会葬が本日 13 時 30 分か らとなっておりまして、事務局のほうでご香典等はお預か りせていただきます。
- ●2月5日にファイヤーサイドミーティング第3回目を開催い たします。2回目同様、ZOOMでの開催となります。ご 出席いただきたい方には FAX にてメールアドレス等のご 連絡をさせていただいていますので、ご返信のほうをよ ろしくお願いいたします。

$\Box \Box \Box \Box B O X$

〈1月25日〉

佐藤章夫会長/ロータリー年度後半

年度後半になりました。皆さまの変わらぬご協力をお願い申 し上げます。

鈴木浩司さん/里見先生を歓迎して

ようこそ、西ロータリークラブに!! 歓迎いたします。

鈴木隆一さん/親愛なる里見優さんをお迎えして

青年会議所や山形ビューティフルコミッションの活動を通じ て、大変長いお付き合いをさせていただいている里見さん の来訪を心から歓迎してニコニコいたします。

市村清勝さん/里見先生を歓迎してニコニコ

ようこそ、西ロータリーに!楽しみにしていました

遠藤靖彦さん/里見優講師を歓迎して

里見先生、本日は西ロータリーの例会にお越しいただき、 ありがとうございます。

酒巻雅樹さん/里見優先生をお迎えして

公私共々お世話になっている里見先生の卓話、楽しみにし ております。

千歳貞治郎さん/お久しぶりです

お陰様で元気です。90歳です。間もなく、別世界に移住し ます。

結城和夫さん/ロータリー俳壇に掲載されて

お手元のロータリーの友1月号のロータリー俳壇にまぐれで 掲載されました。僕の俳句はメンバーの戸田正宏会員の指 導を受けて始めました。興味ある方はどうぞ。ボケ予防の 効果があります。

■例 会:毎週月曜日 12:30~13:30 ■会 場:山形グランドホテル TEL:641-2611 ■事務局: 山形市十日町 1-1-26 歌懸稲荷神社 社務所ビル 2F TEL: 632-7777 FAX: 624-5200

委員会報告

親睦・家族委員会

会員の方が12名、奥様が12名、1月に誕生日を迎えられます。おめでとうございます。

新入会員挨拶



堀野 卓美 会員

日比谷花壇 東北エリアマネージャー

ただ今ご紹介にあずかりました日比谷 花壇の東北エリアマネージャー、堀野と

申します。歴史と伝統のある山形西ロータリークラブへのご入会にご承認を賜りまして、誠にありがとうございます。私は日頃仙台で活動しておりますけれども、私自身は山形第九中学校、日本大学山形高等学校を卒業で、バリバリの山形人でございますので、すぐに皆さまと馴染ませていただけるのかな、と勝手に思っております。これからもどうぞよろしくお願い申し上げます。

新入会員スピーチ



酒卷 雅樹 会員

昨年の8月に入会しました、酒巻と申 します。

私は今、株式会社レクトという会社ではあるんですが、約60年ほど前に私の父親、先代が家電の販売ということで開業をさせていただきました。

仕事をする上で何よりも大切だなと思ってることは、お客様がほんとに必要としてることを提供すること、お客様が大切にしてほしいということをすることが一番大切だなと思ってます。お客様はお金を払ってでも私たちに「ありがとう」と言っていただけるような仕事をしたいと思ってます。社員には「最後まで自分たちが気持ち良く思えるような仕事をしろ」という指示はさせてもらってます。

東日本大震災の時もですが、私も若干ながら奉仕活動、ボランティア活動をさせていただきました。何度も石巻とか仙台とか行かさせてはいただいたんですが、これってほんとに相手が喜んでくれてるんだろうかな、自分の自己満足じゃないのかなというのをいつも悩んでます。でもそんな中で少しでも喜んでいただいた方がいてそういう顔が見えると私としてもそれでほんとにやって良かったなと思っておりますので、今後ロータリーの中においてどういうふうな奉仕活動ができるか分からないんですけれども、少しずつ、対応させていただいて、押し付けじゃない自分なりの奉仕というものを考えながら、やっていきたいと思います。

ゲスト卓話



映画「丸八やたら漬けKomian」 について

里見 優氏

丸八やたら漬Komian製作委員会 会長

ご紹介いただきました里見優と申します。このような機会をいただきまして大変ありがとうございます。現在、「丸八やたら漬Komian」の映画の作製をしております。今日は特報ということで、短い短編をなんとか作りましたので、それをご紹介していきたいと思います。

私、ドキュメンタリー映画祭の副理事長もさせていただいているんですけれども、今年、10月7日から14日にかけまして、山形国際ドキュメンタリー映画祭を開催することになりました。ただ、どのような形で開催できるかまだわかりません。ウェブ配信になるかもしれませんけども、ぜひやっていきたいと思いますので、皆さまのご協力よろしくお願いいたします。

『丸八やたら漬』のリーフレットと、もう1枚あるのが、『紅花の守人』という映画なんですが、2つとも現在製作中なんです。監督が、佐藤広一という新進気鋭の監督で、プロデューサーが、高橋卓也という者です。基本的にその2人が組みまして、今映画を作っております。

<映像上映しながら解説>

やたら漬け屋さんの映画ということなんですけども、やたら漬け屋さんがなくなったということを言いたいのではなくて、 山形の食文化、そして蔵の文化が消えてしまった。それはすごく重要なことだということを皆さんにお知らせしたくてこの映画を作っております。

カレーライスにはやたら漬が1番おいしいんです。山形人にとっては。そしておみ漬け、そして青菜漬けと、近江商人の綿々とした文化が、伝わってるわけです。やたら漬けを食べられなくなってしまったのは残念でなりません。

ドキュメンタリー映画祭というのは、実はすごい財産になっているんです。30数年やっておりましたら、世界中のドキュメンタリー映画の研究者の人は、山形に来ないと研究できなくなっちゃったんです。山形にその財産があるからです。

あと2、30年やったら、世界文化遺産になり得る可能性があると私は思います。今年も世界中から、300数本来てます。 これを地道にやっていくということが非常に重要で、コロナ



だろうが何だろうがやり続けるということによって、これは素晴らしい財産になってきたんだというふうなことになりますので、皆さん、ぜひ応援してください。よろしくお願いします。

ぜひ我々は続けていきたいという思いと、やはりその中で、こういう山形の文化を紹介していきたいという思いでがんばっていきますので、よろしくお願いいたします。どうもありがとうございました。

本日出席(1 / 25)	会員総数	出席会員数
	101名	60名